9
平成25年度

さらなる世界展開に向けて管理体制を強化

国内のみならず海外にも店舗を持つ熊本の味、味千ラーメン。更なるグローバル展開を推し進めるために、全品検査と安全性確保のための機器を導入した。異物検査の金属探知機や全数検査とロットによる品質管理などが可能になり、作業効率の向上と安全性確保を実現した。

重光産業株式会社

●代 表 者／代表取締役 重光 克昭
●設　　立／昭和47年7月
●所 在 地／菊池郡菊陽町大字辛川宇部田448
●資 本 金／6,450万円
●従業員数／96人
●業　　種／食料品製造業
●T　E　L／096-349-2222
●F　A　X／096-349-2288
●U　R　L／http://www.aji1000.co.jp/company/

事業課題と申請の経緯　世界展開に向けて、さらなる安全性確保を

国内81店舗、海外739店舗を誇る熊本の味、味千ラーメンの更なるグローバル展開を推し進めるために必要な、食の安全に対する社内管理体制等の強化を図るのが課題であった。世界の消費者に日本の安心安全な食の提供を行い、当社事業を拡大すると共に、日本の優れた食品製造産業の発展に貢献したいという思いがあった。当社はこれまで重大な異物混入や大腸菌等の細菌による食中毒被害等の発生はない。本事業の実施により、競争の激しい外食産業の中にあって更なる食の安全という付加価値を提供し、当社の競争力強化と製造ロットごとの検査管理による安全性確保につなげることを目的で申請した。

印字や容量調整が可能な充填機

異物検査に導入した金属探知機

課題解決のプロセスと成果　作業効率の向上と、製品製造コスト削減

課題解決のために、充填機と金属探知機を導入した。生麺製造の他、スープや調味液等の液ものにおける異物検査に金属探知機を使用することで、全品検査と安全性確保が実現できた。また導入した充填機でスープ等液もの包装を自動化することで、容量の調整や袋への印字なども可能となり、作業効率の向上と食の安全に関する非常事態の発生ゼロの更新が図られた。これまで外注で対応してきた細菌検査などの外注費用の削減が図られ、製造コストの削減に繋がり、また安定した生産体制と生産効率の向上に貢献している。

今後の展望　さらなる製造能力の向上を目指す

従来のFC店舗向け製品の品質向上と近年の外部量販店の販売強化にあたり、今後５年間で外部販売売上130％を目標に事業を拡大していく。外部販路として、飲食店舗向け（タレ類・麺・惣菜）、量販店舗向け（お土産ラーメン・調味料類）の商品について本格的な販売促進を行う。また、2017年3月に新設した工場移転に伴い、製造能力の150％向上に向けて生産品目・製造工程の追加・見直しを予定している。

《事業の成果》

充　填　機	人員1名、能力（6袋／分） 作業負担軽減、生産能力増 （従来　3名、能力　4袋／分）
金属探知機	麺の金属検査実施による取引先への品質要求の充実

求める事業パートナーと支援策　OEM受託や他社と商品開発も視野

当社は、製麺、スープ、調味料、チャーシュー等の総菜など、さまざまな商品を製造開発している。今後は当社の技術を生かしたOEM生産の受託や、他社と協働で商品開発を行うなど、国内外の市場に向けて新たな展開を図りたい。

導入機は、さまざまな同社の商品づくりに生かされている

作業の負担が軽減され、
生産能力が
アップしました

製造部長　吉本 隆徳氏